

エントラント

各位

D C R 軽四耐久レース組織委員会
2009年1月25日

赤旗中断時の対応について

1. 2004年第1戦より、赤旗中断時の為の、赤旗ライン（通称レッドライン）を設けます。場所は最終コーナーの最終ポスト前付近とします。
(明確な目標物はありませんが、付近にオフィシャルが待機しています。)
2. 原則として赤旗は全てのポストで提示されます。競技車両は最徐行し、レッドラインに接近して下さい。オフィシャルが先頭車両を停車させますので、それに続いて1列縦隊で停車して下さい。先頭車両とは、赤旗提示後に最初にレッドラインに差し掛かった車両の事で、1位を走行中の車両の事ではありません。
3. もちろん、赤旗提示～レッドライン停車まで追い越し禁止です。
4. レッドライン停車後は、別途オフィシャルから指示があるまで、エンジンを停止してその場で待機して下さい。ドライバーは降車してもかまいませんが、自車の付近から離れないで下さい。待機場所付近は下り坂ですので、降車の際にはサイドブレーキを確実に引いて下さい。
競技再開準備が始まると、スタートティンググリッドへの移動をオフィシャルが指示しますので、すぐに対応できる様に準備しておいて下さい。
5. ピットクルーがコースインできるのは、スタートティンググリッド付近までとし、特にオフィシャルが認めた場合を除き、レッドライン付近には近づけません。
6. 赤旗提示と同時に、ピットロード入口・出口共に閉鎖とします。この開放は競技再開後ですので、ピット作業中の競技車両は、競技再開後のピットスタートとなります。
7. 赤旗提示～競技再開までの間、燃料補給・タイヤ交換等の一切のピット作業の開始を禁止します。
もちろん、規定の義務作業の回数としてもカウントされません。
ただし、赤旗提示前に開始している作業についてはそのまま続行してかまいませんが、監視員が競技再開後に作業終了を確認してからのピットスタートとなります。

以上